

(様式 1)

F No. 2 · 5 · 2 (A)

令和 5 年 1 月 26 日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高橋 昌和

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第 12 条第 4 項に基づき、
下記のとおり施設整備計画を提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和 4 年度 (1 年間)

(担当)

秦野市教育委員会教育総務課

住所：秦野市桜町一丁目 3 番 2 号

電話：0463-84-2783

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

飛散防止対策が講じられていない窓ガラスについて、南小学校、広畠小学校、渋沢小学校、末広小学校、南中学校、南が丘中学校、渋沢中学校の災害時における安全性を確保するため、窓ガラス飛散防止フィルム貼付委託を実施するもの。

渋沢中学校敷地内南側法面について、令和3年5月に神奈川県から土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定を受けたことを踏まえ、土砂災害特別警戒区域の一部解除を目的として、法面改修工事を実施するもの。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		13 校
中学校		9 校
義務教育学校		0 校
中等教育学校(前期課程)		0 校
特別支援学校(小学部及び中学部)		0 校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		7 園
幼保連携型認定こども園		5 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		0 校
教員及び職員のための住宅		0 戸
学校給食施設	単独校調理場	13 箇所
	共同調理場	1 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	22 箇所
	学校武道場	9 箇所
	社会体育施設	0 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	令和3年5月
国土強靭化地域計画 ^{※2}	有	令和3年3月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靭化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画期間経過後に、策定した指標に基づき目標の達成度合いを評価し、評価結果等を市のホームページ等で公表する。

(様式3)

6. 施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業に関する事項(学校ごと)